

【取組内容④】協働的で積極的な教員研修

- ・ 1人1台端末、複線型授業を進めるにあたっての教師の役割と授業の進め方 No3
できることから少しずつ

一歩踏み出すことで出てきた疑問を考える。～大久保先生を招いて～

④情報収集は作業にする。（具体化して過程を示し、誰でもできるようにする。）

今日の授業から

4年生（国語） 【情】は誰でもできる作業にする

テーマを決めよう【課】

好きなことを書き出す【情】

ピラミッドチャートで
構造化【整】

テーマを決める【ま】

詩を作ろう【課】

テーマについて
イメージマップで広げる【情】

キーワードをフローチャートで
順序づける【整】

言葉を付け足して
詩にまとめる【ま】

具体化して過程を示す

今日の授業から

3年生（社会）

作業指示を具体的に示す

- ・ イラストの危ないところに丸をつける→カード○個に書き出す
- ・ グラフの読み方のポイントを確認して読む→カードに○個書き出す
- ・ 本文を読んで、大切なところに線を引いて、資料と関連付ける→...

作業を具体的に示すことによって、
誰でも学習に入りやすくなる。それが、
授業のテンポアップにもつながる。